

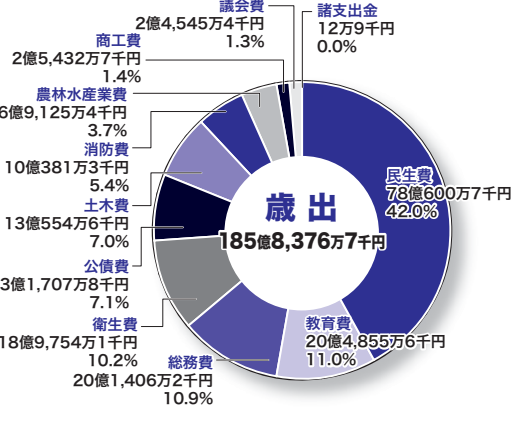
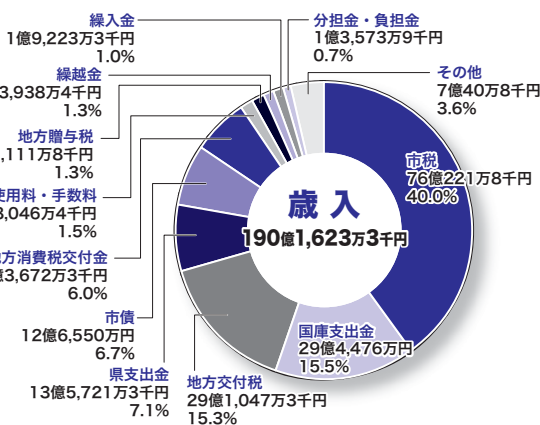
# 財政状況の公表

平成30年度一般会計の決算額は歳入で190億1,623万3千円、歳出で185億8,376万7千円となり、平成29年度と比べると歳入で5億210万1千円の減額(2.6%減)、歳出で4億9,518万4千円の減額(2.6%減)の決算となりました。

歳入における減額の主な要因としては、財政調整基金などからの繰入金金の減額、被災農業者向け経営体育成支援助成金の皆減などに伴う県支出金の減額、臨時福祉給付金給付事業費補助金の皆減などに伴う国庫支出金の減額などが挙げられます。

歳出における減額の主な要因としては、6次産業化拠点施設建築工事および被災農業者向け経営体育成支援事業金の皆減などに伴う農林水産業費の減額、地籍調査事業および道路舗装等事業の減などに伴う土木費の減額、防災行政無線改修工事の減などに伴う消防費の減額などが挙げられます。

皆さんからの税金や国・県からの補助金などが「どのように使われたか」などをお知らせするため、財政状況を公表しています。  
今回は一般会計、特別会計、企業会計における平成30年度の決算、令和元年度の予算執行状況をお知らせします。  
問い合わせ先▼財政課  
☎(50)1124



## 平成30年度特別・企業会計決算

平成30年度における特別会計(ガス事業会計を除く。)の決算規模は、歳入総額181億8,082万1千円、歳出総額179億5,068万4千円となり、前年度と比較して歳入で5,317万8千円の減額(0.3%減)、歳出で5,119万9千円の増額(0.3%増)となりました。  
※特別会計=市町村が特定の事業を行う場合に、その歳入歳出を一般会計と分けて経理するための会計です。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引
国民健康保険事業特別会計	71億6,766万1千円	70億674万9千円	1億6,091万2千円
後期高齢者医療特別会計	5億8,040万8千円	5億7,403万3千円	637万5千円
介護保険事業特別会計	44億8,068万7千円	44億2,881万5千円	5,187万2千円
介護予防支援事業特別会計	1,240万5千円	1,240万5千円	0円
下水道事業特別会計	12億4,907万8千円	12億4,219万1千円	688万7千円
農業集落排水事業特別会計	3億3,760万8千円	3億3,351万7千円	409万1千円
病院事業特別会計	43億5,297万4千円	43億5,297万4千円	0円
ガス事業会計	11億4,729万9千円	11億3,906万2千円	822万8千円
収益的収支	11億4,729万9千円	11億3,906万2千円	822万8千円
資本的収支	1,928万4千円	1億818万7千円	△8,890万3千円

※1 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額8,890万3千円は、過年度分損益過剰留保資金5,539万1千円、当年度分損益過剰留保資金2,595万4千円、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額647万5千円、繰越貯蔵品108万3千円により補てんしました。

## ガス事業の概況

■業務に関する事項  
需要家戸数▶1万3,873戸(平成31年3月末現在)  
ガス販売量▶1,292万9,292m<sup>3</sup>  
1ヵ月平均ガス販売量▶107万7,441m<sup>3</sup>

■各種工事に関する事項  
●需要工事件数、延長内管▶123件、2,004m  
●本支供給管▶41件、356.2m(うち供給管150.7m)

●建設工事  
導管▶7件、1,339.2m

●資産の取得  
機械装置▶

- 西中供給所計装用エアドライヤー増設
- 広瀬ガバ更新
- 小野ガバ更新
- 丘山台供給所計装用エアドライヤー更新

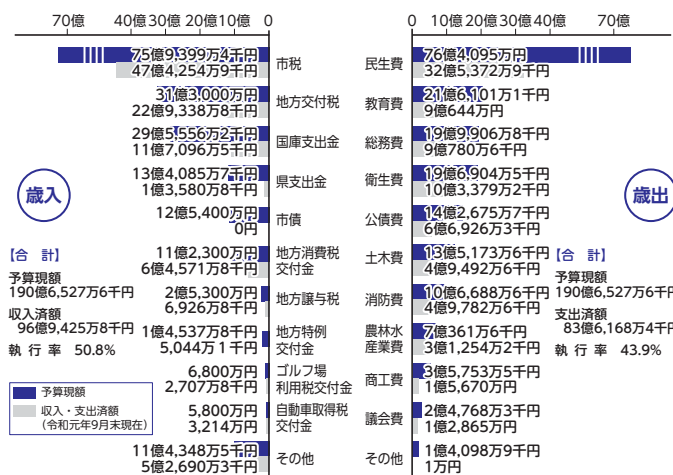
市税の内訳	市の借金(市債)
市民税 34億6,757万2千円	平成30年度末現在高
固定資産税 30億7,876万4千円	一般会計 162億6,054万1千円
都市計画税 3億8,930万5千円	下水道特別会計 56億5,370万7千円
たばこ税 4億9,289万6千円	農集特別会計 26億1,325万5千円
軽自動車税 1億7,127万9千円	病院特別会計 64億7,594万5千円
鉬産税 240万2千円	計 310億344万8千円
計 76億221万8千円	※上記のほか将来の負担としては一部事務組合の地方債残高や退職手当引当金等があります。

市の財産	市民1人当たりの市税・市債・財産
平成30年度末現在	
土地 176万8,545.35m <sup>2</sup>	<市税> <市債> <市の財産>
建物 16万654.14m <sup>2</sup>	市民1人当たり 市民1人当たり 市民1人当たり
積立金(基金) 59億8,475万9千円	12万9,833円 52万9,485円 9万6,826円
(うち現金・預金等のみ 56億6,953万8千円)	※積立金(基金)のうち現金・預金等のみ
車両 107台	※市民1人当たりはそれぞれの歳入を平成31年4月1日現在の人口58,554人で割ったもの。

## 令和元年度一般会計予算執行状況

◇9月末までに97億円を収入、84億円を支出  
令和元年度の一般会計予算は、当初予算額183億9,000万円に前年度からの繰越予算額3億4,056万3千円と9月末までの補正額3億3,471万3千円を加え、予算現額190億6,527万6千円となっています。  
この予算に対して、歳入では96億9,425万8千円(執行率50.8%)が収入済額、歳出では83億6,168万4千円(執行率43.9%)が支出済額となっています。



## 令和元年度特別・企業会計予算執行状況

令和元年度の特別会計(前年度繰越予算を含み、ガス事業会計を除く。)の予算の執行状況は、歳入では予算現額159億4,195万7千円、収入済額67億3,731万5千円(執行率42.3%)、歳出では予算現額159億4,195万7千円、支出済額65億4,493万9千円(執行率41.1%)となっています。

